

《 審議内容 》

事務局（伊東係長）

1. 開会

《 資料確認 》

皆さま，改めまして，こんにちは。

本日は，お忙しい中お集まりいただき，誠にありがとうございます。それでは，定刻となりましたので，ただ今より，「東海村公共下水道事業審議会」を開会いたします。

申し遅れましたが，私は，本日の司会を務めます，下水道課管理業務担当係長の伊東と申します。どうぞ，よろしくお願いいたします。

まず初めに，本日の委員の出席状況でございますが，委嘱委員12名に対し，7名の方に御出席いただいておりますので，審議会規則第5条第2項の規定により，会議が成立することを御報告させていただきます。

また，議事録に署名する委員を2名決めたいと思います。議事録署名人は，審議会の内容に相違ないことを確認してもらうため，審議会出席委員の2名からお願いいたします。急ではありませんが，委員名簿の番号2番 岡崎委員と3番 照沼委員にお願いしたいと思います。

2. 挨拶

《 村長挨拶 》

山田村長

村長の山田でございます。

日ごろより，本村の発展及び村政に対しましては，格別の御高配・御尽力を賜っておりますこと，心より感謝申し上げます。

本日の「東海村公共下水道事業審議会」の開催に当たり，一言御挨拶申し上げます。

本日御出席の皆さまにおかれましては，御多用の折にもかかわらず，御出席いただき，あらためて感謝申し上げます。

本村の下水道事業の状況を御紹介させていただきますと，40年前の昭和58年度に整備に着手し，昨年度末までに全体計画1,589.7ヘクタールのところ，面積ベースで約76%に当たる1,216.0ヘクタールの整備が完了しまして，おかげさまで，汚水処理人口普及率も95.6%と，全国平均・93.3%，茨城県平均・88.1%を上回る，県内6番目の普及率となっております。

会議の開催は，委員の皆様にご就任していただいてから第2回目となりますが，本日の主な内容には本年度改定中の「下水道計画変更について」を挙げさせていただきます。

「下水道計画変更」については，上位計画にあたる「生活排

水ベストプラン」が令和4年度に、「那珂川・久慈川流域別下水道整備総合計画」が令和5年度に見直しが行われたことを受け、今年度見直し中の那珂川・久慈川流域の下水道全体計画との整合を踏まえつつ、本村でも下水道全体計画の見直しを行っているところです。

今回の計画では、現状の下水道使用状況を踏まえ、これまで区域外であった接続済みの家屋を追加面積として加えるとともに、ベストプラン以降に下水道へ接続する計画が確認された2施設、“衛生センター”と“ハイパーカミオカンデ中間施設”を追加する方針としています。

本村の議題でございますが、「下水道計画変更について」のほかに、「下水道事業の概要」下水道課の主要な業務となっております「雨水対策事業」について御説明することになります。

それぞれのお立場から、十分な御審議と御助言を賜りますようお願い申し上げます、私からの挨拶とさせていただきます。

本日は、どうぞよろしく願いいたします。

《 委員挨拶 》 三上委員から委員名簿順に自己紹介

《 職員挨拶 》 村長から職員名簿順に自己紹介

事務局（伊東係長）

続きまして、委員長・副委員長の選出に移ります。

昨年度開催しました審議会において、委員長・副委員長の選出を行いました。委員長については、委嘱替えがありまして、寺門委員から三上委員へ、副委員長については、日本下水道協会の小俣委員から山岸委員に委嘱替えがありました。つきましては、委員長・副委員長について継続して選任をお願いしたいと思います。

それでは三上委員長の方から御挨拶お願いいたします。

三上委員長

《 委員長挨拶 》

3. 内容

事務局（伊東係長）

ここからは、三上委員長が議長となつての進行となりますので、皆さま、どうぞよろしく願いいたします。

三上委員長

本日の内容でございますが、次第によりますと、3項目が挙げられており、うち、一つは「下水道事業の概要について」、二つ目に「下水道計画変更について」、三つ目に「雨水対策事業について」となっております。

内容につきましては、事務局から説明がありますので、よろしく願いいたします。

始めに、一つ目の「下水道事業の概要について」、事務局の説明をお願いします。

事務局（三瓶課長補佐）

《 説明「下水道事業の概要について」 》

三上委員長

ただ今の説明に対し、委員の皆さまより、質問または助言などございましたら、よろしく願いいたします。

藤田委員
事務局（三瓶課長補佐）

先程の説明の中で、那珂久慈流域下水道で処理をしているとのことでしたが、他に処理場を持っているのか教えて下さい。村に処理場を設けていないため、全て那珂久慈浄化センターで処理をお願いしております。

藤田委員
事務局（三瓶課長補佐）

普及率は92.1%でしたが、接続率はどのくらいになりますか。

令和5年度末時点で93.2%となっております。

藤田委員

収支の関係で、一般会計からの繰り入れがあるとのことでしたが、繰入金額はどのように決めているのか、また今後はどのように考え、評価されているのか教えて下さい。

事務局（三瓶課長補佐）

一般会計からの繰入金額については、総務省で定めている繰出基準に基づいているものと繰出基準外に分かれております。財政評価としては、依存が高いと考えております。経営戦略に基づいて、事業を行っているところですが、来年度見直しの時期となっており、繰入金額や下水道使用料など内部でも検討する必要があると考えております。

鹿志村委員

八潮市の下水道大規模崩落がありましたが、東海村でも精密な検査を行う方針があるのか、お伺いします。

事務局（高橋副参事）

本村は、今までの施工実績として約300km下水道が整備されております。管の太さとしては75mmから900mmの管が入っております。平成27年度から補修計画を立て、令和元年度にはストックマネジメント計画に切り替えながら進めております。平成23年の東日本大震災の補修と併せて施工を行い、約1.5km新しい管を入れている状況です。令和4年度から村全体の調査を行っております。

八潮市の事故を踏まえ、本村も今日から3日間かけて幹線と言われている管が約30kmあるため、全線点検調査を行っております。

鹿志村委員
三上委員長

安心しました。よろしく願いします。

そのほか、ございますでしょうか。

特になければ、会議の後半でも時間を取れるかと思っておりますので、次の二つ目の項目に進めてまいりたいと思っております。

事務局（石川主任）

《 説明「下水道計画変更について」 》

三上委員長

ただ今の説明に対し、委員の皆さまより、質問または助言などございましたら、よろしく願いいたします。

長山委員	資料の11ページ「2. し尿・浄化槽汚泥発生量予測」のグラフですが、左側の単位が抜けているため、単位を教えてください。
小宅環境政策課長補佐 長山委員	k1/年です。 「1. 背景・目的」にはk1/日となっているので、同じ単位なのかと思ったが違うようなので、数字が出ている以上、単位はしっかり記入しておいた方が良いでしょう。 凡例で一般家庭、事業系が出ているが、棒グラフの上にある線はおそらく頂点を結んでいるだけなので、いら無いと思います。 同じく11ページの資料右下の「放流経路」次頁参照とありますが、既存の公共下水道と新たに設置するもので、11ページと12ページの色が、赤色と青色が反対になっているので、統一した方が良いでしょう。 今後はこちらの資料は使用していくと思いますので、修正した方がより良いでしょう。
三上委員長 藤田委員	そのほか、ございますでしょうか。 資料11ページにある改修後の搬入量と放流水量の差分については、希積分の井戸水ということでよろしいでしょうか。こちらの井戸水はどこで確保される予定ですか。
小宅環境政策課長補佐	現在も、衛生センター敷地内から、一定量の井戸水を地下50m付近からくみ上げて使用しております。今後は井戸水の量を若干増やして希釈し、下水道へ放流する計画となっております。
藤田委員	前処理の際に、し渣が出てきますが、今と今後の処理方法について教えてください。
小宅環境政策課長補佐 三上委員長	現在は外部委託をして、焼却処分を行っております。今後も同様の処分方法の予定となっております。 そのほか、ございますでしょうか。 特になければ、次の三つ目の項目に進めてまいりたいと思います。
事務局（関根主任，鯉淵主任）	<p>◀ 説明「雨水対策事業について」 ▶</p> <p>①雨水浸水被害軽減プロジェクト</p> <p>②浄化槽転換・雨水貯留槽再利用補助事業</p>
三上委員長	ただ今の説明、①雨水浸水被害軽減プロジェクトに対し、委員の皆さまより、質問または助言などございましたら、よろしくお願いたします。
岡崎委員	集水桝浸透化の件で、来年度以降もできる範囲で実施予定とあるが、現時点の工事予定はどうなっていますか。
事務局（関	今年度と同じくらいの件数、12ヶ所は実施できるのではな

根主任) 大内委員	<p>いかと考えております。</p> <p>細浦地区中央排水路について、今年度分の浚渫は完了しているということで良いか、来年度以降も継続して行う予定があるのか。</p> <p>中長期対策として、調整池を整備して、細浦地区の浸水軽減を図るとなっているが、水路が沈下していることが、根本の原因と考えているが、今後、恒久的な対策として何か計画があるのか教えてください。</p>
事務局（関根主任） 事務局（高橋副参事）	<p>今年度の全量溜まっている分について、浚渫は終了しています。来年度以降も引き続き行う予定です。</p> <p>中長期対策についてですが、3～5年かけて細浦の状況を見ていきたいと思っています。引き続き、浚渫等を行っていく予定です。大規模な水路の改修については、調整池が完成してから判断していきたいと思います。</p>
大内委員	<p>土嚢設置後に短時間に降る大雨はあったのか。土嚢の効果について教えてください。</p>
事務局（高橋副参事）	<p>今年度は昨年度に比べ雨が少ない状況でしたが、若干効果はあったように思います。</p>
三上委員長	<p>そのほか、ございますでしょうか。</p> <p>続いて、②浄化槽転換・雨水貯留槽再利用補助事業に対し、委員の皆さまより、質問または助言などございましたら、よろしくお願いいたします。</p>
岡崎委員	<p>補助額が1基あたり9万円となっているが、実際の改造工事費についてはどのくらいかかっているのか。9万円という金額が妥当なのか教えてください。</p>
事務局（鯉淵主任） 事務局（高橋副参事）	<p>今年度申請があったものに関しては、1基あたり20万円弱となっており、約半分は自己負担で工事を行っています。</p> <p>現場条件や土地の大きさによっても、工事費に差は出てくるかと思います。</p>
三上委員長	<p>そのほか、ございますでしょうか。</p> <p>続いて、その他連絡事項を事務局からお願いします。</p>
事務局（高橋副参事）	<p>次回の審議会でございますが、来年度は下水道事業計画及び都市計画事業認可図書の作成作業に着手し、事業計画の策定・認可取得、計画期間としては令和8年度から12年度の5か年の計画を作成しますので、その概要がまとまる過程での開催となるかと考えております。</p>
三上委員長	<p>本日、予定した内容は、すべて終わりました。委員の皆さまの御協力により、円滑な運営ができましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>ここで、進行を事務局に返したいと思います。</p>

事務局（伊
東係長）

4. 閉会

委員長におかれましては、長時間にわたる進行、ありがとうございました。

事務局を代表して、あらためて御礼申し上げます。

以上をもちまして、「東海村公共下水道事業審議会」を閉会いたします。お気を付けて、お帰りください。